赤字解消・激変緩和措置計画〔実績〕（阪南市）

都道府県名	保険者番号	保険者名
大阪府	38	阪南市

Ⅰ．赤字の発生状況

Ⅰ-（１）法定外繰入金の状況

様式5　平成28年度　国民健康保険事業における一般会計繰入金の繰入理由別状況表から転写してください。
※網掛けは、大阪府の整理による解消すべき法定外繰入

（単位：円）

決算補填等目的									
決算補填等目的のもの						保険者の政策によるもの			
保険料の収納不足のため ①	累積赤字補填のため ②	医療費の増加 ③	後期高齢者支援金等 ④	公債費等、借入金利息 ⑤	高額療養費貸付金 ⑥	保険料（税）の負担緩和を図るため ⑦	地方単独の保険料（税）の軽減額 ⑧	任意給付に充てるため ⑨	小計 ①～⑨
0	45,000,000	0	0	1,664,242	0	6,560,000	0	0	53,224,242

※その他は、理由別に区分けして貼付してください。

（単位：円）

決算補填等以外の目的												合計
保険料（税）の減免額に充てるため ⑩	地方単独事業の医療給付費波及増等 ⑪	保健事業費に充てるため ⑫	直営診療施設に充てるため ⑬	納税報奨金（納付組織交付金等） ⑭	基金積立 ⑮	返済金 ⑯	その他 一部負担金の減免額の補填 ⑰	その他 多子世帯支援奨励金 ⑱	その他（解消すべきもの） ⑲	その他 ⑳	小計 ⑩～⑳	㉑＝①～⑳
17,459,195	6,213,801	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23,672,996	76,897,238

（千円）

(A)解消すべき法定外繰入金（国定義）　①～⑨	53,224
(B)解消すべき法定外繰入金（大阪府定義）　①,③～⑨,⑩,⑭,⑮,⑰～⑲	25,683

【確認事項】　赤字がある場合で、平成３０年度予算ベースまでに赤字を解消する見込みの有無。

☐確実に赤字を解消する見込み（赤字解消計画の策定をしない）。
☑赤字を解消する見込みが不明または困難（計画を策定する）。

Ⅰ-（２）繰上充用金の新規増加額（C）

（千円）

	平成27年度	平成28年度	新規増加額（C）
繰上充用金	490,789,097	287,081,065	0

H28事業年報の数値に合わせてください。

Ⅰ-（３）赤字額

（千円）

国　定　義	(D)=(A)+(C)	53,224
大阪府定義	(E)=(B)+(C)	25,683

Ⅰ-（４）赤字の原因

平成19年度以前は、保険料の改定や歳入の確保、歳出の抑制等について十分な取組ができておらず、平成13年度から単年度収支は赤字となっていた。累積赤字の解消に向けて、平成20年度から保険料賦課の見直し等種々の取組みを開始し、平成２２年度から赤字解消の借入金の利子、平成24年度から累積赤字の補填として一般会計からの繰入れを実施している。
また平成28年度においては、保険料限度額の引き上げ見送りによる料率負担の緩和策としても、一般会計から繰入れを実施した。

Ⅱ．赤字の解消計画〔実績〕

Ⅱ－（１）赤字解消のための基本方針

平成２４年度策定の「阪南市国民健康保険特別会計赤字解消計画」に基づき、累積赤字解消に向けて取り組み、一般会計からの繰入れ（法定外繰入）を不要とする。

Ⅱ－（２）赤字解消のための具体的取組

早期に累積赤字を解消し、法定外繰入を不要とするため、徴収員やコールセンターによる納付勧奨、口座振替の推進及び平成３０年１月から導入している滞納整理システムの活用などによる収納率向上や平成３０年３月に策定した第２期阪南市国民健康保険保健事業実施計画（データヘルス計画）に基づく、各種保健事業の実施による医療費適正化対策に取り組むことで、国民健康保険の適正かつ健全な事業運営に積極的に推進するとともに、これによる国の特別調整交付金（保険者努力支援制度）の獲得も目指した。このような事業運営の適正化を強固に行い、平成２９年度決算において国定義における累積赤字を解消した。

Ⅱ－（３）赤字解消の年次計画（実績）

（総括表　国定義）

※以下の法定外繰入にかかる項目は別紙の内訳を自動集計します

（単位：千円）

	対象額	第1年次 平成30年度	第2年次 令和元年度	第3年次 令和２年度	第4年次 令和３年度	第5年次 令和４年度	第6年次 令和５年度	最終年次 令和６年度	合計
法定外繰入の解消額（率） （上段：解消額、下段：解消率）	－	53,224	0	0	0	0	0	0	53,224
	－	100.00%							100.00%
残額	53,224	0	0	0	0	0	0	0	0
繰上充用金の新規増加額解消額（率） （上段：解消額、下段：解消率）	－								0
	－								
残額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計　赤字解消額（率） （上段：解消額、下段：解消率）	－	53,224	0	0	0	0	0	0	53,224
	－	100.00%							100.00%
残額	53,224	0	0	0	0	0	0	0	0

（総括表　大阪府定義）

※以下の法定外繰入にかかる項目は別紙の内訳を自動集計します

（単位：千円）

	対象額	第1年次 平成30年度	第2年次 令和元年度	第3年次 令和２年度	第4年次 令和３年度	第5年次 令和４年度	第6年次 令和５年度	最終年次 令和６年度	合計
法定外繰入の解消額（率） （上段：解消額、下段：解消率）	－	20,225	2,137	2,316	1,005	0	0	0	25,683
	－	78.75%	8.32%	9.02%	3.91%				100.00%
残額	25,683	5,458	3,321	1,005	0	0	0	0	0
繰上充用金の新規増加額解消額（率） （上段：解消額、下段：解消率）	－	0	0	0	0	0	0	0	0
	－								
残額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計　赤字解消額（率） （上段：解消額、下段：解消率）	－	20,225	2,137	2,316	1,005	0	0	0	25,683
	－	78.75%	8.32%	9.02%	3.91%				100.00%
残額	25,683	5,458	3,321	1,005	0	0	0	0	0

Ⅲ．激変緩和措置計画〔実績〕

Ⅲ－（１）府統一基準に向けた基本方針

「保険料率」については平成３０年度から統一し、「保険料の減免基準」及び「一部負担金の減免基準」については、令和６年度までの早期の統一を目指して各種条例等の整備を実施した。また、本市の独自減免については、令和元年度から順次減免額を１／３ずつ削減し、令和３年度に独自減免制度を廃止した。「本算定の時期」等について、大阪府国民健康保険運営方針の「別に定める基準」を踏まえ、令和６年度に統一した。

Ⅲ－（２）激変緩和の年次計画（実績）

		現状	第１年次	第２年次	第３年次	第４年次	第５年次	第６年次	令和６年度	府統一基準に向けての具体的な進め方または取組
		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度		
１　保険料・税区分		統一	統一	統一	統一	統一	統一	統一	統一	当初から統一
２　保険料率（医療）	所得割（割合）	9.76%（50）	統一	統一	統一	統一	統一	統一	統一	平成３０年度から統一
	均等割（割合）	28,626円（34）	統一	統一	統一	統一	統一	統一	統一	
	平等割（割合）	24,257円（16）	統一	統一	統一	統一	統一	統一	統一	
	賦課限度額	統一	統一	統一	統一	統一	統一	統一	統一	
２　保険料率（後期）	所得割（割合）	2.94%（50）	統一	統一	統一	統一	統一	統一	統一	平成３０年度から統一
	均等割（割合）	8,647円（34）	統一	統一	統一	統一	統一	統一	統一	
	平等割（割合）	7,327円（16）	統一	統一	統一	統一	統一	統一	統一	
	賦課限度額	統一	統一	統一	統一	統一	統一	統一	統一	

		現状	第１年次	第２年次	第３年次	第４年次	第５年次	第６年次	令和６年度	府統一基準に向けての具体的な進め方または取組
		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度		
２　保険料率（介護）	所得割（割合）	3.47%（50）	統一	統一	統一	統一	統一	統一	統一	平成３０年度から統一
	均等割（割合）	10,560円（34）	統一	統一	統一	統一	統一	統一	統一	
	平等割（割合）	7,126円（16）	統一	統一	統一	統一	統一	統一	統一	
	賦課限度額	統一	統一	統一	統一	統一	統一	統一	統一	
３　保険料の減免基準		据え置き	一部改訂	一部改訂	一部改訂	統一	統一	統一	統一	本市独自減免について、令和元年度は減免額の１／３の削減を実施し、令和２年度には、更に１／３の削減、令和３年度には本市独自減免制度を廃止した。
４　仮算定の有無		統一	統一	統一	統一	統一	統一	統一	統一	当初から統一
５　本算定の時期		7月	7月	7月	7月	7月	7月	7月	統一	令和６年度に統一した。
６　納期数		９ヶ月	９ヶ月	９ヶ月	９ヶ月	９ヶ月	９ヶ月	９ヶ月	統一	令和６年度に統一した。
７　一部負担金の減免基準		据え置き	据え置き	据え置き	据え置き	据え置き	据え置き	据え置き	統一	令和６年度に統一した。

上記のとおり提出します。

令和　７年　８月　６日

大阪府知事　　吉村　洋文　　様

保険者名　　阪南市

代表者名　　上　甲　　誠

別紙　　赤字解消の年次計画〔実績〕　（内訳表）

（単位：千円）

	区分	項目	対象額	第１年次 平成30年度	第２年次 令和元年度	第３年次 令和２年度	第４年次 令和３年度	第５年次 令和４年度	第６年次 令和５年度	最終年度 令和６年度	合計
①保険料収納不足のため	国府	解消額	－	0	0	0	0	0	0	0	0
		解消率	－								
		残　額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
②累積赤字補填のため	国	解消額	－	45,000	0	0	0	0	0	0	45,000
		解消率	－	100.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%
		残　額	45,000	0	0	0	0	0	0	0	0
③医療費の増加	国府	解消額	－	0	0	0	0	0	0	0	0
		解消率	－								
		残　額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④後期高齢者支援金等	国府	解消額	－	0	0	0	0	0	0	0	0
		解消率	－								
		残　額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤公債費等、借入金利息	国府	解消額	－	1,664	0	0	0	0	0	0	1,664
		解消率	－	100.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%
		残　額	1,664	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥高齢者療養費貸付金	国府	解消額	－	0	0	0	0	0	0	0	0
		解消率	－								
		残　額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦保険料（税）の負担緩和を図るため	国府	解消額	－	6,560	0	0	0	0	0	0	6,560
		解消率	－	100.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%
		残　額	6,560	0	0	0	0	0	0	0	0
⑧地方単独の保険料（税）の軽減額	国府	解消額	－	0	0	0	0	0	0	0	0
		解消率	－								
		残　額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑨任意給付に充てるため	国府	解消額	－	0	0	0	0	0	0	0	0
		解消率	－								
		残　額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑩保険料（税）の減免額に充てるため	府	解消額	－	12,001	2,137	2,316	1,005	0	0	0	17,459
		解消率	－	68.74%	12.24%	13.27%	5.76%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%
		残　額	17,459	5,458	3,321	1,005	0	0	0	0	0
⑭納税報奨金（納付組織交付金等）	府	解消額	－	0	0	0	0	0	0	0	0
		解消率	－								
		残　額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑮基金積立	府	解消額	－								0
		解消率	－								
		残　額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑰その他（一部負担減免額の補填）	府	解消額	－	0	0	0	0	0	0	0	0
		解消率	－								
		残　額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑱その他（多子世帯支援奨励金）	府	解消額	－	0	0	0	0	0	0	0	0
		解消率	－								
		残　額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑲その他（解消すべきもの）	府	解消額	－	0	0	0	0	0	0	0	0
		解消率	－								
		残　額	0	0	0	0	0	0	0	0	0